

栃木市の非核平和への取組について

栃木市非核平和都市宣言（平成24年3月）の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命の尊さや平和について考える機会を提供することにより、平和な社会の実現に寄与することを目的として、次の事業を実施します。

1. とちぎ非核平和展 =ヒカリから光へ= 2026 ※栃木市・賢二版画絵巻プロジェクト共催

- (1) 日時 8月6日（木）午前10時～午後6時 ※オープニングイベント
8月13日（木）～16日（日）午前10時～午後6時
- (2) 場所 きららの杜とちぎ蔵の街楽習館（栃木市市民交流センター）
ギャラリー・大交流室
- (3) 内容 ①市ゆかりの彫刻家・版画家である鈴木賢二氏制作の版画絵巻「平和を世界に※」や、広島市立基町高等学校創造コースの生徒と被爆者の共同制作による「広島の高校生が描いた原爆の絵（複製画）」などを展示します。
②8月6日（木）のオープニングイベントでは、午後2時から大交流室において、栃木女子高校コーラス部による演奏「紡ぐ～歌うことは生きること～」などを行います。
③8月15日（土）には、午後2時から大交流室において、原爆の絵に添えられた広島の高校生の思いや被爆者の証言を、栃木市内の中学生・高校生・大学生が朗読する「広島の高校生が描いた原爆の絵」や、朗読劇「井上ひさし作 少年口伝隊一九四五」を行います。
※「平和を世界に」…第4回原水爆禁止世界大会（1958年）にて展示された幅約12mの長尺版画絵巻。原水爆禁止のメッセージが彫り込まれている。

2. とちぎ平和展

- (1) 日時 8月3日（月）～7日（金）午前8時30分～午後5時
- (2) 場所 栃木市役所 本庁舎4階 通路
- (3) 内容 丸木美術館所蔵の原爆の図「水」「原子野」「焼津」の複製画や、出征時に使用された飛行服、戦争の惨状を収めた写真パネルなどを展示します。
また、8月1日（土）から31日（月）まで、市内の6つの図書館において、戦争や平和に関する図書の紹介や原爆写真パネルなどを展示します。

3. 戦争体験を聞く会

- (1) 日時 8月16日(日) 午後2時～午後4時
- (2) 場所 きららの杜とちぎ蔵の街楽習館(栃木市市民交流センター) 大交流室
- (3) 内容 戦争体験の語り部の阿部 洋子(あべ ひろこ)様には「栃木市での学童疎開」、昭和館次世代の語り部の豊田 梓(とよだ あずさ)様には「軍事郵便」についてのお話をさせていただきます。

4. 広島平和記念式典中学生派遣

- (1) 派遣先 広島県広島市
- (2) 派遣人員 ・団員 市立中学校生徒 合計22名(11校から各校の2年生2名)
・随員 5名 内訳:派遣団団長(東陽中学校校長)、養護教諭1名、学校教育課職員1名、総務課職員2名
- (3) 派遣中の学習内容
 - ・広島平和記念式典(広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式)への参列
 - ・広島平和記念資料館、平和記念公園の見学
 - ・原爆の子の像への千羽鶴奉納
各校で作製した千羽鶴と、昨年度のとちぎ平和展等において市民の方が作製した折鶴を合わせて、派遣団員が「原爆の子の像」に奉納します。
 - ・元安川での灯ろう流し
 - ・平和学習の集いへの参加(被爆体験講話、参加者によるグループ討議)
- (4) 日程等

	日時・会場	内容
壮行会	7月27日(月) 18時25分～19時30分頃 (市役所 本庁舎3階 正庁)	市長・教育長・派遣団長あいさつ 派遣団員自己紹介 派遣団員代表あいさつ 非核平和都市宣言唱和 記念撮影
広島派遣	8月5日(水) ～8月7日(金)	広島平和記念式典参列 平和学習の集いへの参加 等
報告会 (一般公開)	8月29日(土) 14時30分～16時30分頃 (都賀公民館 多目的室)	市長あいさつ 派遣団長あいさつ 派遣団員活動報告 教育長講評

【問合せ先】

総務課 行政管理係
担当: 田中・小島・篠崎
電話: 0282-21-2342